

平成24年度予算に

反対

賛成



全町農村公園化 青山から見た水田風景

反対

矢山 武

保険料引き上げに反対

新年度予算は、暮らし・福祉をどう守るか、介護保険料、国保税、後期高齢者医療保険料など、高齢者の医療費が増加すれば、保険料が自動的に上がる。こういうしくみは直ちに廃止すべきである。家族農業を大切にし、後継者が育つ対策をすべきだ。

公共下水道事業は加入率が低い中で、一般会計

からの繰入金増は明らかに、二期工事を早期に完了し、二期工事は今の加入状況では着工すべきでない。

町長の委員会での「公共下水道委員会の言うとおりに推進している」という発言は許されないので反対する。

賛成

岡田 武士

扇風機設置と海外研修を評価

昨年の大地震震災により大きな環境変化が起きた。どの自治体も厳しい財政状況であるが、我が町の新規事業16件6億7000万円は評価できる。子ども議会から提案された扇風機設置事業、海外研修補助金事業など広範囲に予算付けされている。義務的経費4%減、投資的経費58.4%増で積極的予算である。防災の拠点施設など、子どもを含め全町民が参画できる

反対

安佐 長秀

大増税と議会軽視に反対

山口町政はぶれない町政と言明。町民の所得が減るなかで、復興の名のもとに増税。議論せずに無駄な公共事業をしようとしている。防災拠点の用地取得は独断で詳しい内容を示さず、議会軽視である。

福祉介護人材育成事業ではヘルパー2級認定取得の事業所に対し1人当たり109万8000円を助成するなど、他の資格取得に比べ不公平。来年度予算は無駄が多く、次世代の子どもに借金を多く押しつける。町民生活を守る観点から不安を感じるので反対する。

賛成

永田 英則

橋の長寿命化と起債削減に賛成

H24年度は新規事業として、商分野で人材育成補助事業、産業分野の人材育成確保事業、福祉で要介護認定者、障害者の外出支援事業が予算化された。

教育分野では子ども議会から扇風機設置、海外研修派遣補助事業などが



橋や町営住宅の長寿命化が予算化

提案され予算化された。

太陽光発電の普及には補助事業に加え利子補給が創設された。道路整備計画、町営住宅や橋の長寿命化事業推進は財政運営からみても重要である。

第2次行財政改革推進プランの着実な実行と計画的な借入金の返済で起債残高を削減し負担を先送りしない、歴史に耐える事業の選択と一流で品格のある全町農村公園化構想の具体化に期待し賛成討論とする。